

再エネだけでEV充電

バローHDが愛知で新サービス開始



店舗屋上の太陽光発電活用

バローホールディングス(HD)と電力供給事業アイ・グリッド・ソリューションズ(東京都)は20日、スーパーマーケットバロー碧南城山店(愛知県碧南市)で、再生可能エネルギーのみで賄う電気自動車(EV)の充電サービスを開始したと発表した。店舗屋上に設置してある太陽光発電で生み出した電力を活用。バローHDは、顧客の利便性向上や来店動機の一つになると考え、サービス導入店舗の拡大を検討している。

(山本貴史)

バローHDは2030年度までに、二酸化炭素排出量を20年度比で40%削減する目標を掲げており、実現のための方法の一つとして、グループ店舗にアイ・グリッドの太陽光発電の設置を進めている。バローが地盤とする岐阜、愛知県は全国でもEVの普及が進んでいる地域という。店舗で充電サービスを展開することで、地域でのEVのさらなる普及や脱炭素化の促進につながると考え、取り組みを始めた。

者向けに買い物に使えるクーポンの発行、電力需給の逼迫状況に応じて充電料金を変動するプランなどを検討し、高付加価値化を目指す。

碧南城山店の駐車場に充電器2基を設置。利用者は専用アプリ上で充電器が空いているかどうかの確認、クレジットカードの決済ができる。充電サービス利用

店舗に設置した充電器は愛知県碧南市、スーパーマーケットバロー碧南城山店